

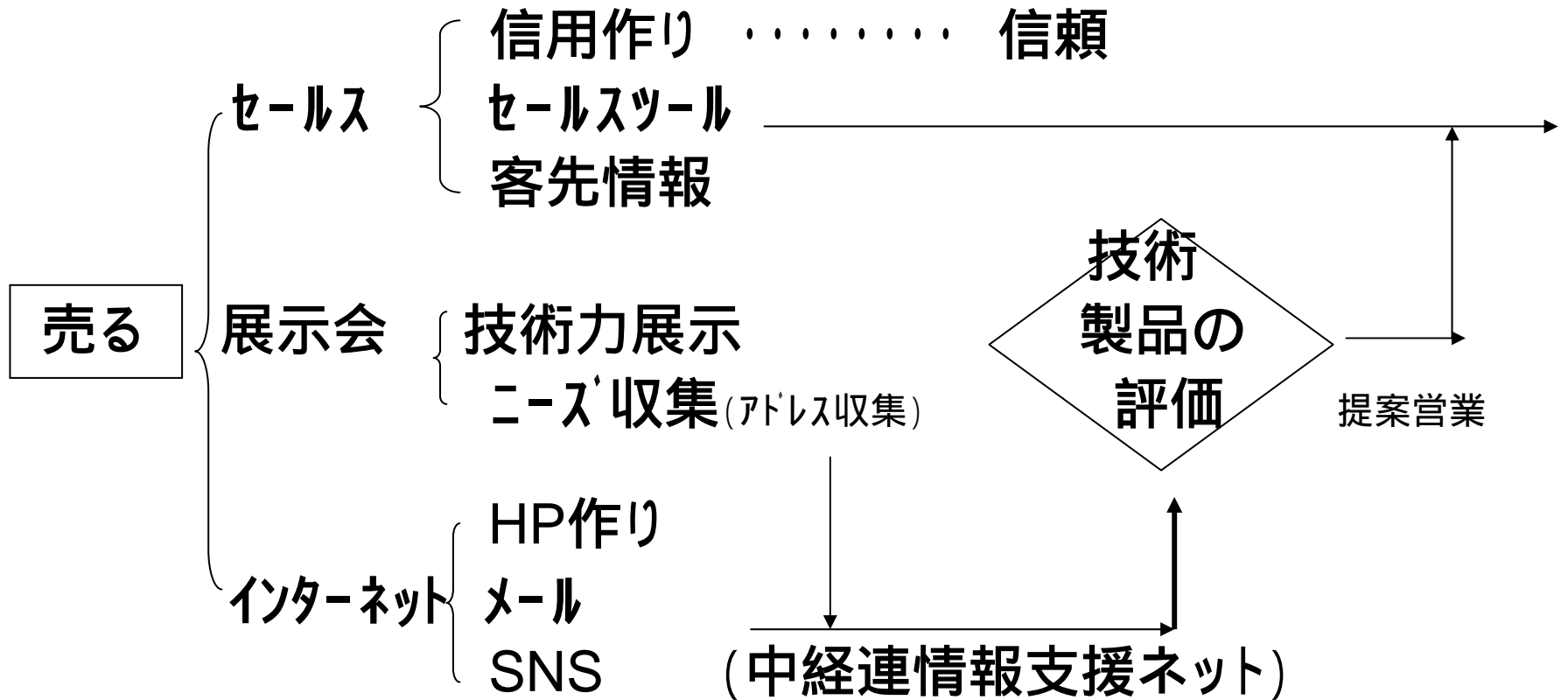
「大企業とのビジネスマッチング支援」

～ 中経連の情報支援ネットの仕組みと活用 ～

平成20年2月

社団法人中部経済連合会
中経連新規事業支援機構

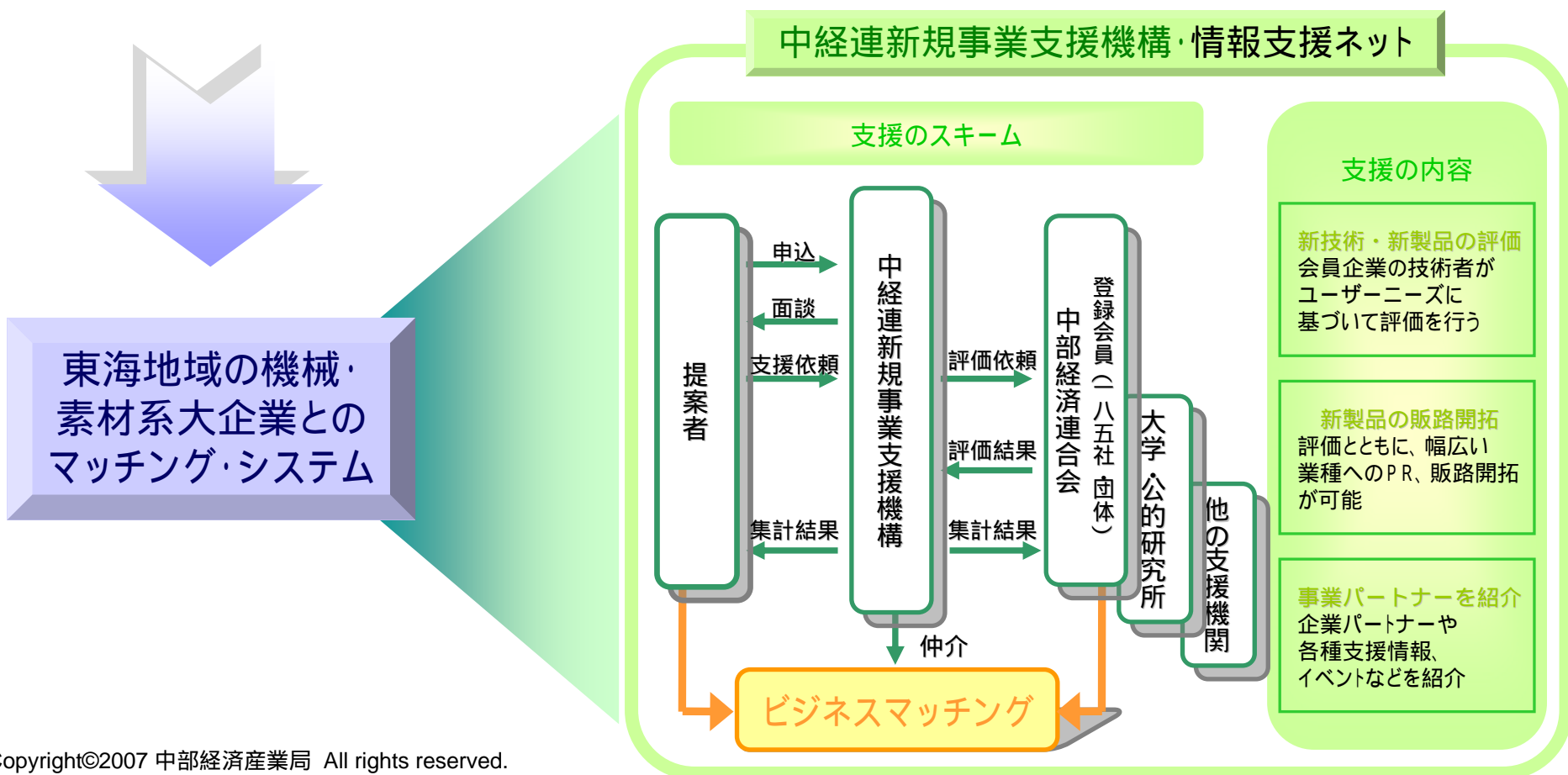
販路開拓



中経連新規事業支援機構・情報支援ネット

社団法人中部経済連合会新規事業支援機構は、東海ものづくり創生プロジェクトの活動と連動して、技術評価とマーケティング支援を行っている。

その中でも、(社)中経連の会員企業による情報支援ネットで、製品と技術を大手メーカー、商社、銀行の専門家が客観的に評価し、製品開発、共同研究等のパートナーの仲介、紹介を行う活動が特徴的となっている。



中経連の支援活動

「技術評価とマーケティング支援」

- ・ 会員企業がユーザーの立場で支援「情報支援ネット」
(評価と販路: 大手メーカー、大学、商社、銀行)
現役ユーザー情報、業界横断の展開、短時間での技術評価とマーケティング
- ・ 技術コーディネータ(窓口、複数)常駐
技術指導、用途展開・特許活用アドバイス
- ・ 広域対象、制限なし、無料、機密保持
ボランティア
- ・ 広域な支援機関連携



支援機構の特徴



- 中部地域（愛知、岐阜、三重、静岡、長野）の中経連会員企業を中心とした幅広い支援。
- 産学官連携による新技術、新製品開発支援。

● 中経連新規事業支援機構の支援項目

1. 技術および製品の市場性評価と製品開発支援

- ・中経連会員企業、大学などがユーザーニーズに基づいて技術、製品の市場性を評価。
- ・製品開発、共同研究などのパートナーの仲介、紹介。

2. 新技術・新製品の販路開拓支援

- ・中経連会員企業、関連支援機関への情報ネットワークを活用した 広域的でスピーディなPR支援。
- ・製品技術説明会、ビジネスマッチング、ホームページ公開などによる販路開拓支援。

3. 事業計画の立案および練り上げ支援

- ・経験豊かな技術系コーディネーターによる事業コンセプト からマーケティングまでのビジネスプラン構築支援。
- ・事業提案資料の作成、特許取得および活用へのアドバイスなど。

4. 会員企業OBによる事業創出支援

- ・ものづくり現場経験を有する中経連会員企業OBによるコア技術の抽出、活用指導などの事業創出支援。

5. 大学・公的研究所および企業などのシーズ・ニーズのマッチング支援

- ・大学、企業などのシーズの紹介、仲介と活用促進による事業化支援。
- ・大学、公的研究所などの特許や研究テーマの紹介。

6. 新規事業の表彰制度

- ・地域経済、社会への貢献や波及効果が高いものづくり事業の表彰。

7. セミナー、展示会および各種支援情報の提供

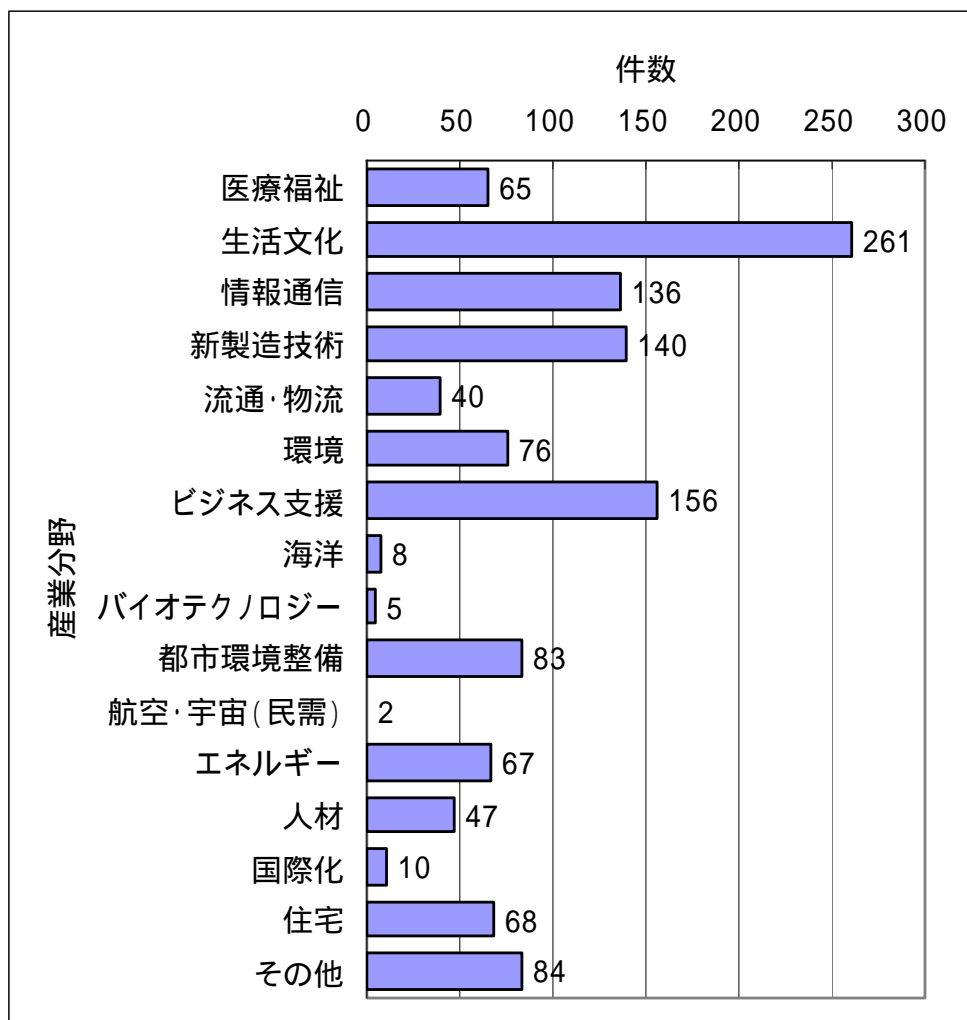
- ・セミナー、展示会、支援機関との交流会の開催。
- ・補助金などの公的支援施策情報の提供。

● 中経連新規事業支援機構の活動の特徴

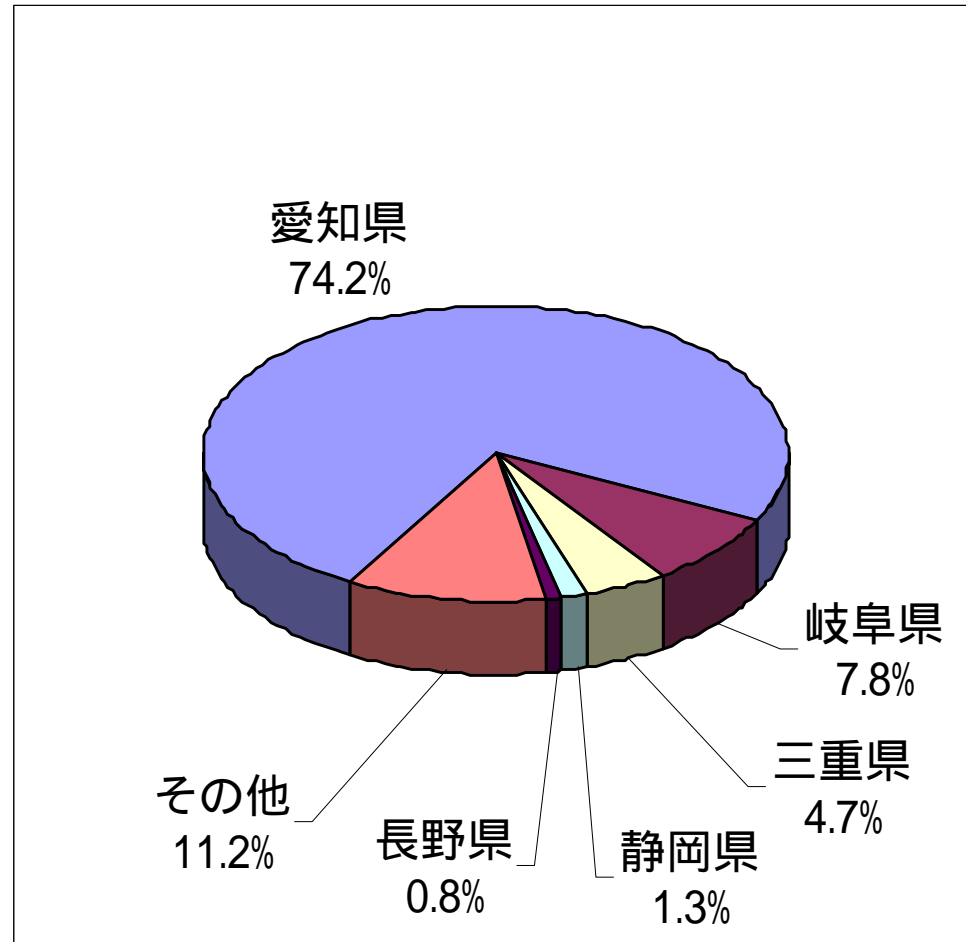
【技術評価とマーケティング支援】

- ・ **会員企業がユーザーとなる情報支援ネット**
(評価と販路: 大手メーカー、大学、商社、銀行)
現役のユーザー情報、業界横断の展開、短時間での技術評価とマーケティング
- ・ **技術コーディネータ(窓口、複数)常駐**
技術指導、用途展開・特許活用アドバイス
- ・ **広域対象、制限なし、無料、機密保持**
ボランティア
- ・ **広域な支援機関連携**
地域の支援機関、他経済団体間との連携

分野別支援申込み状況



申し込み者(地域別)

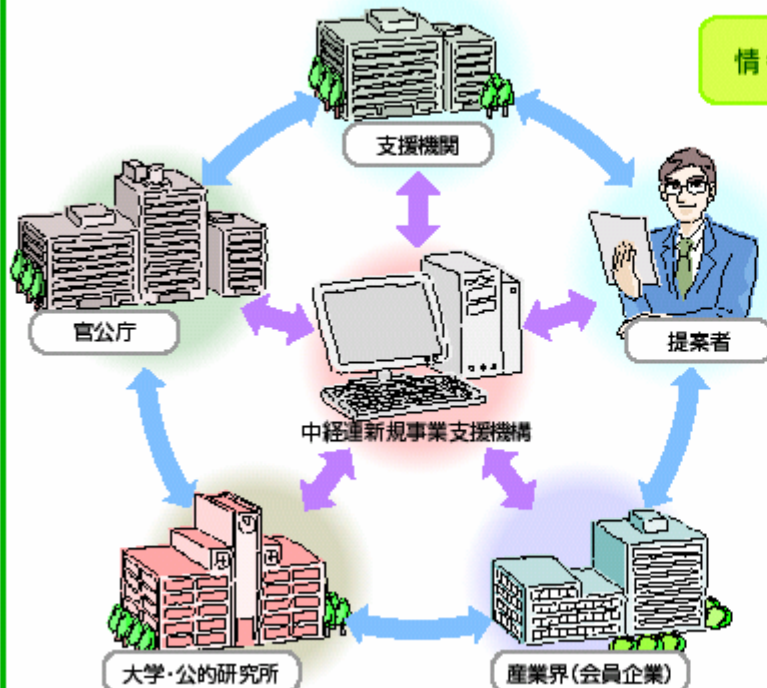


これまでの支援実績

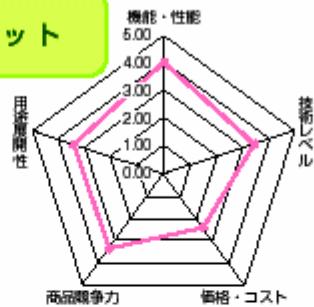
- 申込と対応：支援申込総数； 1412件
面談対応回数； 約2000回
- 対象産業分野： 生活文化、新製造技術、環境
情報、ものづくり分野が主
- 情報支援ネット配信： 75件
製品技術説明会；39回、42案件
- 成功事例：経済産業大臣・林野庁長官賞・中小企業長官賞
ニュービジ 初大賞他受賞企業排出
大学発VB BtoB成立他
事業進展件数；363件

顕在化した成果金額；約1.5億円（単年度を積算）

情報ネットワークから生まれるクリエイティブコミュニケーション



情報支援ネット



〈コメント例〉

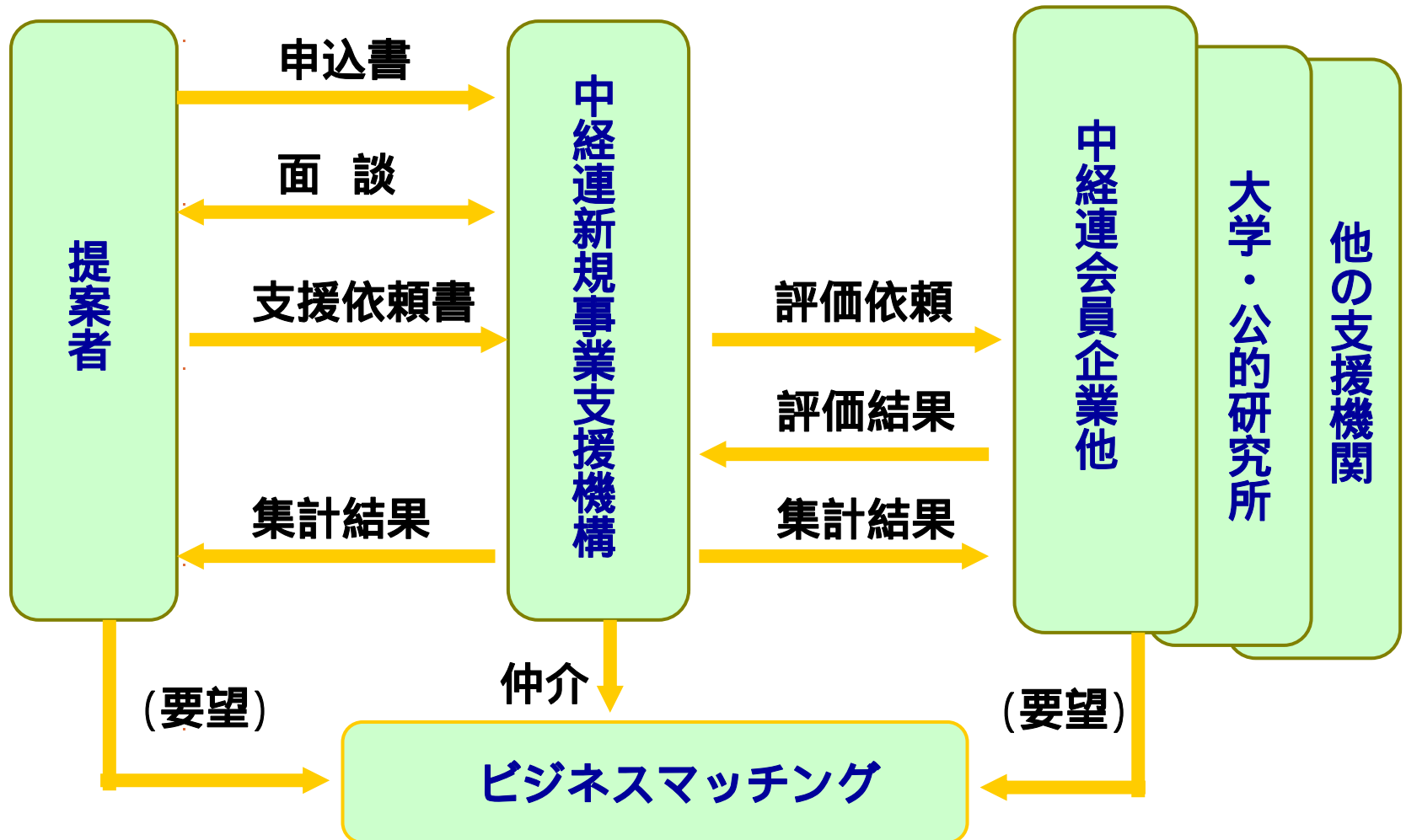
- (1) 一度、製品の詳細を伺いたい。
- (2) 製品の詳細打合せ後、検討したい。
- (3) 技術シーズとして本技術が必要な場
ご紹介していただくことを希望します
- (4) 水質浄化等への応用ができるかどうか。
特に、有機物の分解に期待したい。詳細説明も
- (5) 防汚、消臭、表面親水機能についてデータが示
社内工程で実際に有効性を確認したいと思ってい
- (6) 技術面及びコスト面でより詳細な説明をしてい

(コード)	製品・技術	実施レベル	価格・コスト	商品競争力
010		3	3	2
020		3	3	2
030		3	3	2
040		3	3	2
050		3	3	2
060		3	3	2
070		3	3	2
080		3	3	2
090		3	3	2
100		3	3	2
110		3	3	2
120		3	3	2
130		3	3	2
140		3	3	2
150		3	3	2
160		3	3	2
170		3	3	2
180		3	3	2
190		3	3	2
200		3	3	2
210		3	3	2
220		3	3	2
230		3	3	2
240		3	3	2
250		3	3	2
260		3	3	2
270		3	3	2
280		3	3	2
290		3	3	2
300		3	3	2
310		3	3	2
320		3	3	2
330		3	3	2
340		3	3	2
350		3	3	2
360		3	3	2
370		3	3	2
380		3	3	2
390		3	3	2
400		3	3	2
410		3	3	2
420		3	3	2
430		3	3	2
440		3	3	2
450		3	3	2
460		3	3	2
470		3	3	2
480		3	3	2
490		3	3	2
500		3	3	2
510		3	3	2
520		3	3	2
530		3	3	2
540		3	3	2
550		3	3	2
560		3	3	2
570		3	3	2
580		3	3	2
590		3	3	2
600		3	3	2
610		3	3	2
620		3	3	2
630		3	3	2
640		3	3	2
650		3	3	2
660		3	3	2
670		3	3	2
680		3	3	2
690		3	3	2
700		3	3	2
710		3	3	2
720		3	3	2
730		3	3	2
740		3	3	2
750		3	3	2
760		3	3	2
770		3	3	2
780		3	3	2
790		3	3	2
800		3	3	2
810		3	3	2
820		3	3	2
830		3	3	2
840		3	3	2
850		3	3	2
860		3	3	2
870		3	3	2
880		3	3	2
890		3	3	2
900		3	3	2
910		3	3	2
920		3	3	2
930		3	3	2
940		3	3	2
950		3	3	2
960		3	3	2
970		3	3	2
980		3	3	2
990		3	3	2
合計		3	3	2

(コード)	実施状況	YES	NO
010			
020			
030			
040			
050			
060			
070			
080			
090			
100			
110			
120			
130			
140			
150			
160			
170			
180			
190			
200			
210			
220			
230			
240			
250			
260			
270			
280			
290			
300			
310			
320			
330			
340			
350			
360			
370			
380			
390			
400			
410			
420			
430			
440			
450			
460			
470			
480			
490			
500			
510			
520			
530			
540			
550			
560			
570			
580			
590			
600			
610			
620			
630			
640			
650			
660			
670			
680			
690			
700			
710			
720			
730			
740			
750			
760			
770			
780			
790			
800			
810			
820			
830			
840			
850			
860			
870			
880			
890			
900			
910			
920			
930			
940			
950			
960			
970			
980			
990			
合計			

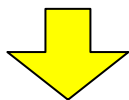
● 支援の流れ

PAT. 4008743

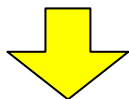


情報支援ネット評価依頼イメージ

提案者



中部経済連合会

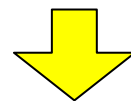


企業・・・企業・・・企業

中経連会員企業の技術者集団
(設計部門・研究開発部門等)

技術を誰が評価するか？

評論家の評価であってはならない。

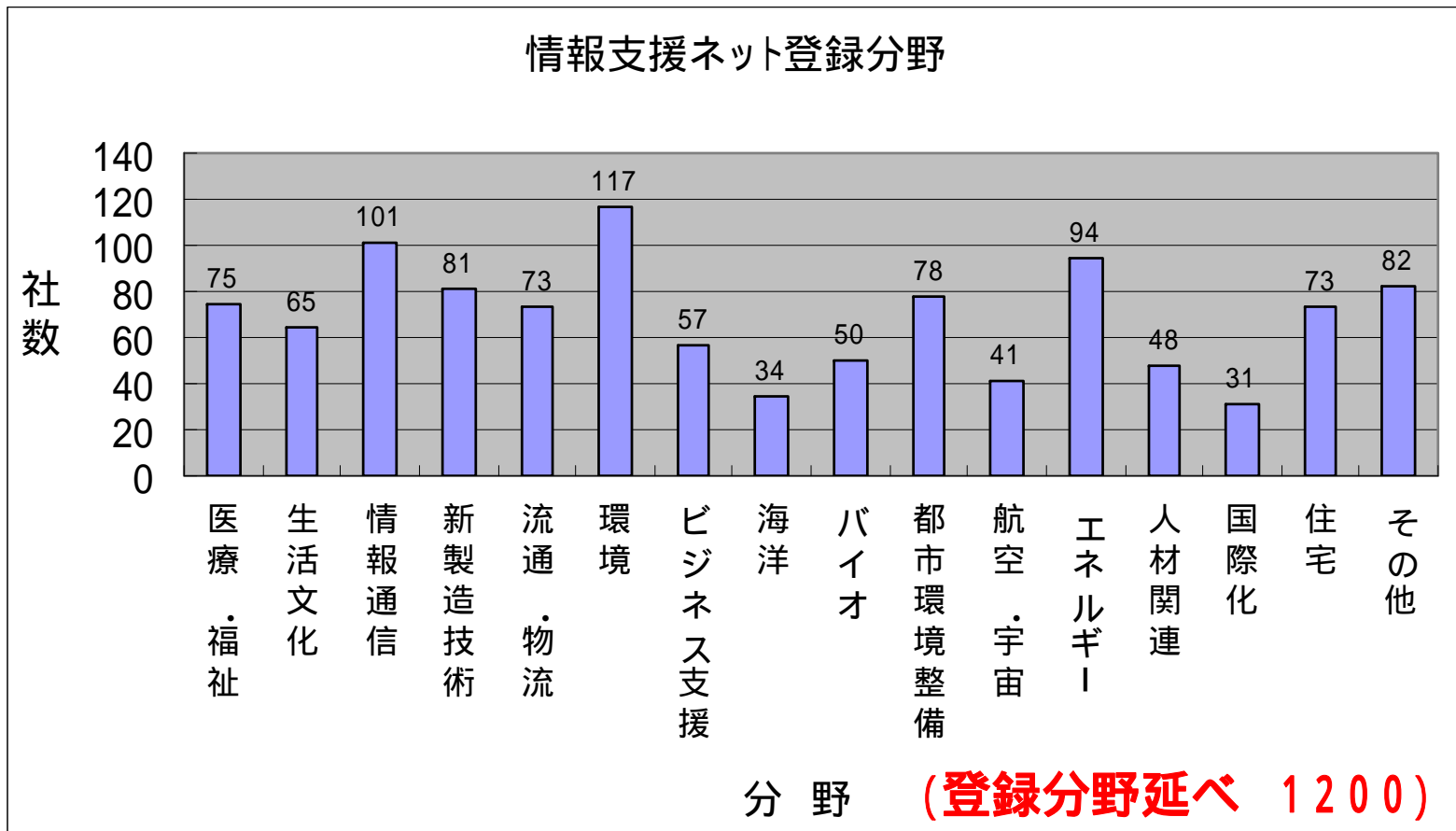


各企業の担当窓口より、その技術・製品分野のユーザーニーズを把握した技術者(設計部門・研究開発部門等)のキーマンへ評価依頼。
イントラネットで専門部署に展開

産業界のユーザーニーズに基づいた評価

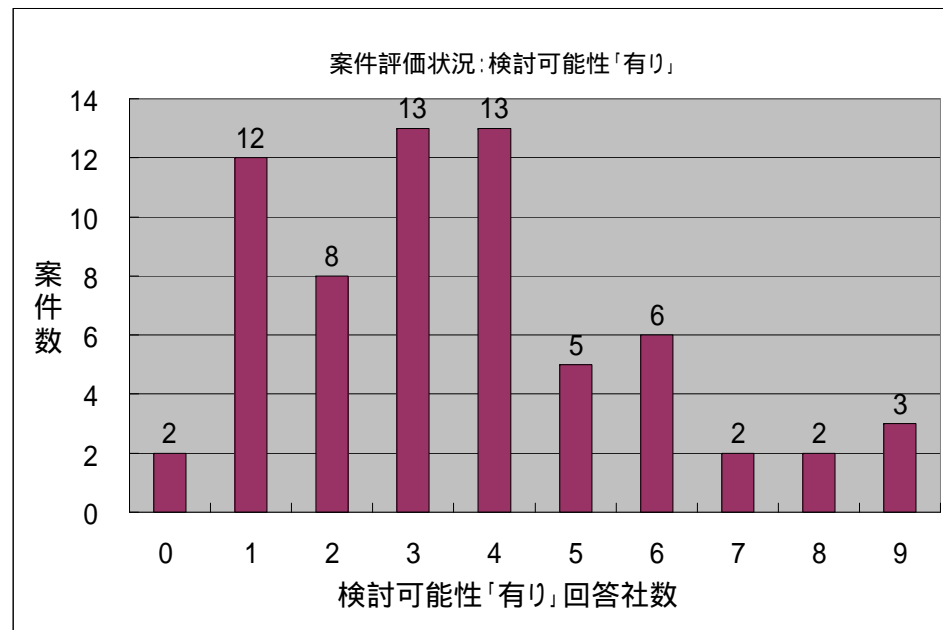
情報支援ネット 会員登録分野

・185の企業・団体が登録(メーカー、商社、金融、大学等)



情報支援ネット 案件配信実績

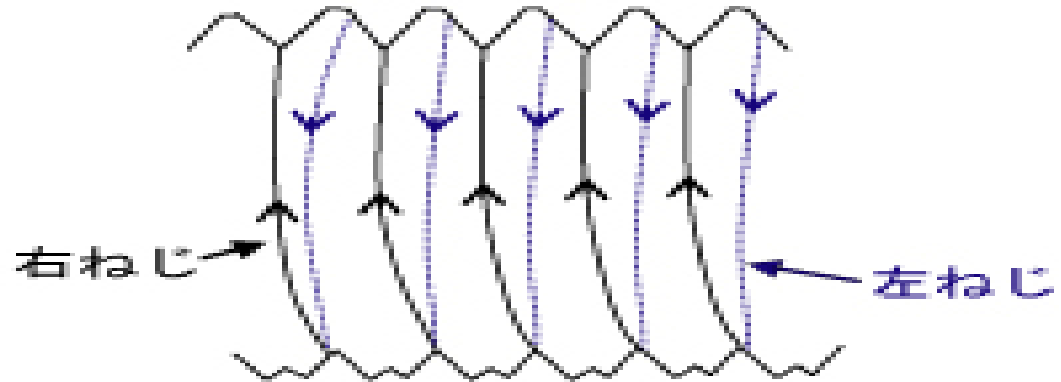
1. 8年間で71件を配信
(案件総数の約5%)
2. 延べ6,500社に配信
回答率: 約40%
3. 検討可能性「有り」の
回答: 平均3.6社
4. 有用な評価コメント多数



ユーザーニーズに基づく評価

(金融機関への説明資料に使用したベンチャーもある)

配信事例 緩み止めボルト



構造

振動により右ナットが緩もうとすると左ナットがその緩みをブロック。さらに振動が続くとナットとナットの間には面圧が加わり、強力な摩擦が起きるため、ナット同士が離れにくくなる。このため締め付けがより強固になり、さらに緩みにくい状態を生み出す。

使用方法

締結物を挟んだ後、右ナットを適切な軸力が得られるまで締め付ける。次に左ナットを締め付ける。この時、あまり強く締めすぎるとナットが空回りする可能性があるため、右ナットを締める力の20～30%くらいの力で締め付ける。市販のレンチやスパナで締め付け・取り外しが可能。



配信事例 緩み止めボルト

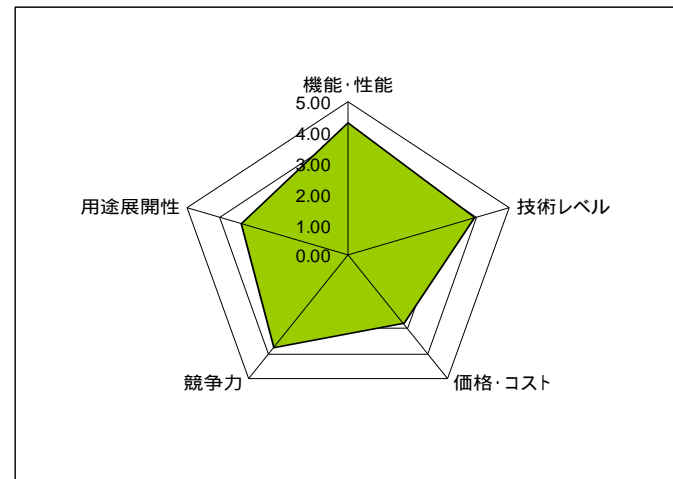
内容：一本のボルトの軸にピッチの違う右ネジと左ネジを同時に成形したボルト。転造加工での量産品としては世界で初めてねじ用限界ゲージで通り・止まりの基準を満たしたものの。

ポイント：右ネジと左ネジの組み合わせたダブルナット締めにより、強力な緩み止めを実現。通常ボルトとほぼ同価格。締め付け、取り外しが簡単にできる作業性の良いボルト。国内のみならず、海外のねじ規格に対応可能。

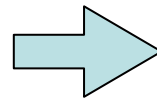
反応：高い評価。採用に向けた具体的な質問

主なコメント

- ・ 独自性、アイデア高い評価。
- ・ ネジ径種類・試験データが不足。
- ・ 接触面が減少しているためネジ抜けが心配。トルク管理が厳しくなるのではないか。

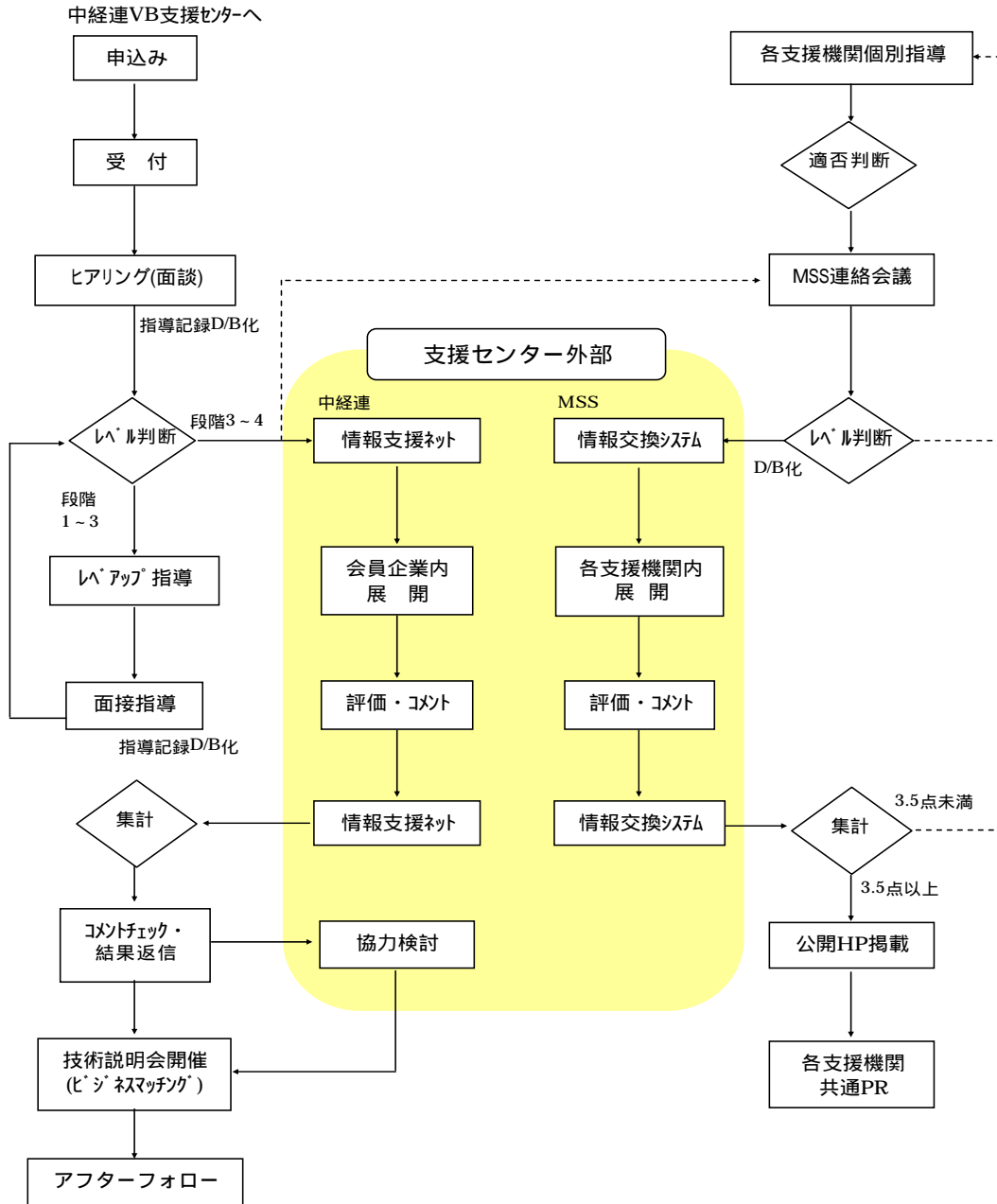


製品技術説明会(2回)
(合同説明会・企業訪問)



大手企業技術者が工場訪問
共同研究へ向け検討

支援フロー



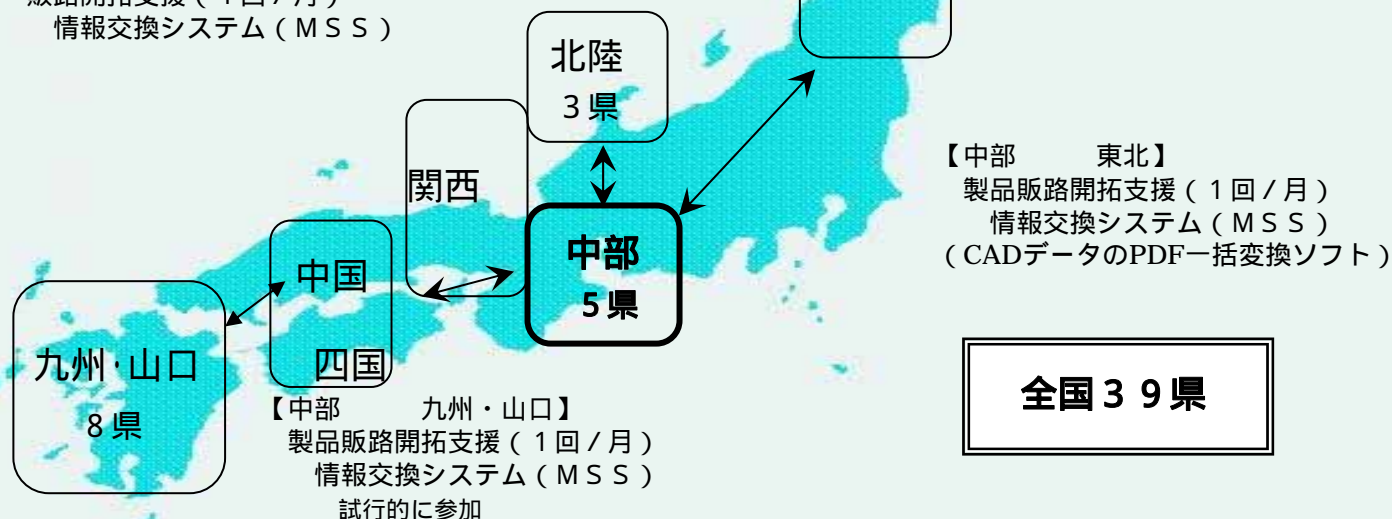
広域的な支援連携の推進

他経済団体との連携

・東北経済連合会、北陸経済連合会、九州・山口経済連合会
北海道経済連合会、関西経済連合会、中国経済連合会、
四国経済連合会

【中部 北陸】

合同イベント（ベンチャーエキスポ）
開発支援（平面アンテナ・プレス安全装置）
販路開拓支援（1回/月）
情報交換システム（MSS）



情報交換システム: MSS目利きネット

MSS目利きネット

MSS連絡会構成メンバーにて、案件の評価を実施し、評価平均点が基準点を上回った案件を共通支援案件に登録、MSS連絡会推薦案件のホームページに掲載。

MSS目利きネットワーク - Microsoft Internet Explorer

アドレス http://www.vbsc.net/ps/mss/charge/menu/

MSS目利きネットワーク | トップ | 案件管理 | アクセスログ | メンバー | シンクロ | その他 |

案件一覧

1/3ページ(25件) <<先頭 前へ 次へ 最後>>

コード	有効	製品名	会社名	登録日	状態	評価	詳細
00025	<input checked="" type="checkbox"/>	Fingerprint Access(生体指紋認証セキュリティデバイス)	株式会社システムアドバンス	2006/07/11	非公開	↓	→
00024	<input checked="" type="checkbox"/>	荷崩れ防止バンド「パレキャッチ」	中川細巾織物	2006/07/03	評価中	↓	→
00023	<input checked="" type="checkbox"/>	吹き抜け付フラット・マンションの建築事業	株式会社 総設計	2006/05/02	公開中	↓	→

1/1ページ(8件)

<<先頭 前へ 次へ 最後>>

No	有効	登録日	評価者	コメント数	意見数	評価	意見
8	<input checked="" type="checkbox"/>	2006/07/21	後藤 和章	4	0	→	→
7	<input checked="" type="checkbox"/>	2006/07/21	池田 誠一	5	0	→	→
6	<input checked="" type="checkbox"/>	2006/07/21	幅上 幸徳	5	0	→	→
5	<input checked="" type="checkbox"/>	2006/07/21	幅上 幸徳	5	0	→	→
4	<input checked="" type="checkbox"/>	2006/07/18	神部 康雄	1	0	→	→
3	<input checked="" type="checkbox"/>	2006/07/18	黒羽 武晴	4	0	→	→
2	<input checked="" type="checkbox"/>	2006/07/18	大堀 治美	4	0	→	→
1	<input checked="" type="checkbox"/>	2006/07/05	近藤 邦治	3	0	→	→

1/1ページ(8件) <<先頭 前へ 次へ 最後>>

全意見一覧

集計結果

集計結果

項目	評価	割合
機能・性能	優れる	【1】14.29%
	やや優れる	【4】57.14%
	普通	【2】28.57%
	やや劣る	【0】0.00%
	劣る	【0】0.00%
ポイント	27(平均3.86)	
技術レベル	優れる	【0】0.00%
	やや優れる	【2】28.57%
	普通	【5】71.43%
	やや劣る	【0】0.00%
	劣る	【0】0.00%
ポイント	23(平均3.29)	
価格・コスト	優れる	【0】0.00%
	やや優れる	【2】28.57%
	普通	【2】28.57%
	やや劣る	【2】28.57%
	劣る	【0】0.00%
ポイント	18(平均3.00)	

ページが表示されました

スタート | VBC Out... | 受信トレイ... | 2 Windo... | 2 Micro... | 5 Inter... | 1A 般 | 信頼済みサイト | 17:28

情報交換システム：MSS目利きネット

・MSS連絡会推薦案件ホームページ



MSS推薦

ベンチャー新製品・新事業のご案内

案件コード	00020
掲載日	2005/12/20
製品名	一般向け航空機による微小重力実験
製品内容	航空機で微小重力空間を作り出す事により宇宙開発事業の一端を担うベンチャー企業をレポートします。
製品価格	【微小重力空間】20分×6回307千円/人～ 【微小重力実験環境】11,500千円/人～(貸切席付)
この事業がもたらむ社会的意義	近年宇宙関連事業が急進に発展しており、宇宙関連製品の開発が盛んに行われています。
類似製品との違い、優位性	米国、ロシア等で同様の微小重力空間を航空機で作ります。国内であり料金も他社に比べ安く提供します。 航空機と同様、実験内容と運送輸送及び調整作業が可能です。
PRのためのキャッチフレーズ	100秒間 無重力の世界へ！！ さよなら、重力。こんにちは、宙軌。
市場分野（国際分野）	宇宙事業に関する製品開発等
製造事項	宇宙調査、研究の一助として並行してベンチャー企業における宇宙関連製品の研究、開発に必要な航空機での微小重力空間を提供することで製品開発を支援いたします。
製品PR	日本国内で航空機を利用して微小重力の空間を提供出来る唯一の会社であり、年間600回以上提供させて頂いています。



また、微小重力空間での実験の利便性が向上し、研究が容易に出来るようになり、実験方法や試料材料も自前の手で確認することから、実験を行う上で大変役立ちます。
航空機内には、実験装置に必要な商用電源(100VAC)及び電源が5時間について供給できるインターフェイスがあり容易に実験装置へ提供出来るサービスも提供しておりますのでご利用ください。
超微小重力実験及び専用の微小重力実験機について御不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせください。

製品写真



紹介者
(社)中部経済連合会ベンチャービジネス支援センター

紹介者コメント
日本国内で航空機を利用して、微小重力の空間を提供出来る唯一の会社。提供出来るケースは微小重力空間20秒間×5回から15分間飛行まで様々なニーズに対応可能。微小重力実験による宇宙、探検型の商品、CM等の活用にも関心の高い分野ではないでしょうか。

お問い合わせ先
会社名 ダイアモンドエアサービス科

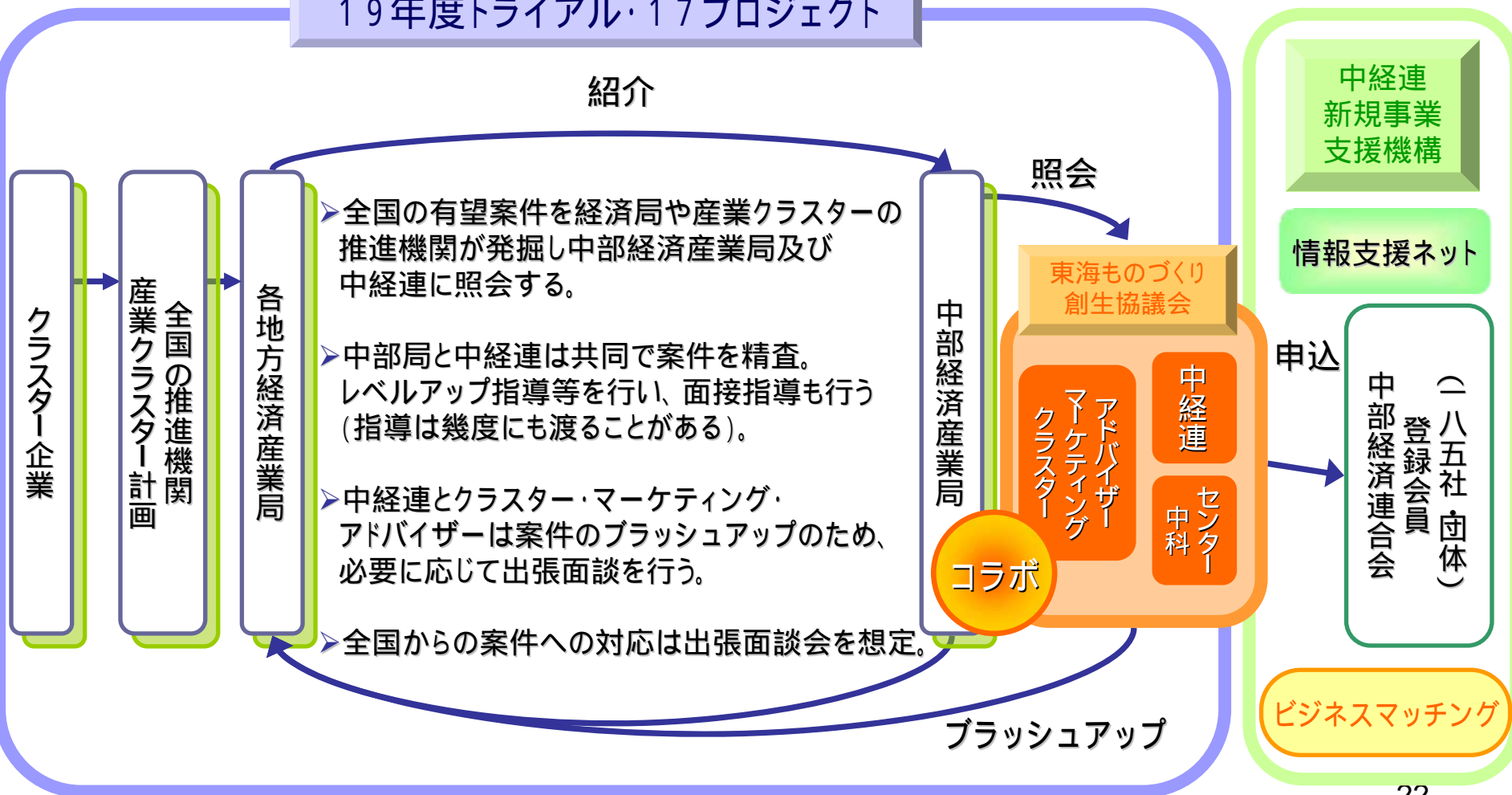
【推薦案件 URL】

<http://www.vbsc.net/mss/board/>

産業クラスター計画第二期推進計画における マーケティング・サポートのモデル・システム

東海地域の機械・素材系大企業とのマッチング・システム(全国から東海へ)

19年度トライアル・17プロジェクト



B to B to C

	B to B	B to C	
製品例	生産設備・部品・材料 業務用パソコン・ソフト	日用品・サービス 個人用パソコン・ソフト	
客先			
選択基準			
決定ルール ポイント			
Only One			
支援機関			

< オンリーワンの作りこみ >

- 競合品情報（競合品の無い物はない）；
ITの活用、VE手法
- 競争相手の動向（見えないものを見る）；
展示会（同業・異業）の活用

オリジナリティ

（真似ない・真似されない・真似しにくい）

企業ポリシー PAT. ノウハウ

W P P H Q C D D S S + CS